

令和4年度第1回島根支部評議会議事概要

開 催 日	令和4年7月22日（金）14：00～16：00
開 催 場 所	オンライン開催
出 席 者	伊中評議員、宇畑評議員、鷓鴣評議員、塩飽評議員、丸山評議員 光延評議員（議長）、宮本評議員、村川評議員 （五十音順）
議 題	<ol style="list-style-type: none"> 1. 令和3年度全国健康保険協会決算について 2. インセンティブ制度について 3. 令和3年度島根支部事業実施結果について 4. 島根支部医療費等分析結果報告について
議 事 概 要 （主な意見等）	<p>【議題1】 令和3年度全国健康保険協会決算について 事務局より資料に基づき説明。</p> <p>《主な意見》</p> <p>【事業主代表】 令和3年度は令和2年度よりも収支差は減少したものの準備金は増加しており、さらに今年度はコロナ感染者の増加による医療機関への受診控えにより、さらなる準備金の増加が予想される。今後、増加傾向にある準備金について取扱いを考える必要がある。</p> <p>【事務局】 現時点で5.2か月分の準備金を保有しており、平均保険料率については当面10%を維持することができる状況である。一方、医療費適正化及び更なる保健事業の充実を図り、将来的な支出を抑えていくことを積極的に進めていくこととしている。また、全国的にも準備金について積み上げるだけでなく保健事業にも使うべき等の意見が出ていたことを踏まえ、具体的な施策について少しずつ動きがあるので、いただいた声を本部にも伝えていく。</p> <p>【議題2】 インセンティブ制度について 事務局より資料に基づき説明。</p> <p>《主な意見》</p>

【機密性 1】

特になし。

【議題 3】 令和 3 年度島根支部事業実施結果について

事務局より資料に基づき説明。

《主な意見》

【事業主代表】

来年になると、中小企業向けのコロナ支援策の無利子無担保融資がなくなり、現在、活用している企業の資金面は大変厳しくなることが予想される。今後、起こりえる中小企業の現状（人員削減や賃金減少による保険料収入の減少等）について、協会けんぽとしても国や県など多方面に意見発信を行っていただきたい。

【事務局】

事業主及び加入者の厳しい状況について、本部では国の審議会等の場で、支部では地域医療構想会議及び県や自治体等の各種会議において、データに基づいた意見発信をしており、今後も積極的に実施していきたい。

また、中小企業の厳しさは理解しているので、事業主及び加入者の大事な声として協会本部にもしっかりと伝える。

【議題 4】 島根支部医療費等分析結果報告について

事務局より資料に基づき説明。

《主な意見》

特になし。

特 記 事 項

- ・ 次回開催：令和 4 年 1 0 月予定